

2025.11.19

MICEビジネス講座「セミナー」を開催しました！

2025年7月25日(金)、Vlag yokohamaにてMICEビジネス講座「セミナー」を開催し、47社73名の皆様にご参加いただきました。MICE(会議・インセンティブ・展示会・イベント)が地域にもたらす経済効果や、横浜でのビジネスチャンスを知って頂く機会として、本セミナーを企画しました。



第1部 横浜MICEの今とこれから

～大型コンベンション調査から見えるビジネスチャンス～

講師：株式会社野村総合研究所
社会システムコンサルティング部長 岡村 篤 様
業務・IT戦略コンサルティング部 瀧 将徳 様

はじめに、株式会社野村総合研究所の岡村様より、MICEの市場動向と経済効果についてご講演いただきました。2023年のJNTO国際会議統計調査では、国内第3位の国際会議開催実績を持つ横浜には、多くのビジネスチャンスがあることが示されました。

続いて同、瀧様より、当財団が昨年度実施したMICE主催者・参加者向け調査の結果を踏まえ、参加者の宿泊率向上のためのナイトイベント企画や、食分野での地産地消の取り組みの重要性などをご紹介いただきました。また、会議主催者は事業者選定の際に過去の類似実績を重視するため、ウェブサイト等での情報発信を工夫することの重要性についても示唆いただきました。

当協会でも、サステナビリティ配慮型サービスを提供する事業者を紹介する「サステナブルサプライヤー」ページをウェブサイトに開設しています。今後も、情報を充実させていくためぜひ皆様のサステナブルな取り組みについての情報をお寄せください。

[サステナブルサプライヤーはこちら](#)

第2部 現場から考える横浜MICEの可能性と工夫

～地域企業の参画で広がる新たなチャンス～

講師：日本コンベンションサービス株式会社
コミュニケーションデザイン事業部 瀬尾 有佳子 様
コミュニケーションデザイン事業部 伊藤 ボン 様



第2部の日本コンベンションサービスの瀬尾様・伊藤様のトークセッションでは、実例を踏まえながら地域事業者がMICEに参画するヒントが紹介されました。会議の時間外(朝・夕)にもビジネスチャンスがあることに注目し、横浜では三溪園での早朝ヨガなど観光名所の新コンテンツ導入の事例が紹介されました。

また、京都・東京の事例では、SDGs視点の「ブルーシーフード」ガイドラインに基づく食材選びや情報発信など、先進的施策も共有されました。

さらに、会議準備段階では、観光協会が主催者と事業者をつなぐ役割を果たしていることも示されました。

ご参加頂き、ありがとうございました。今後も弊財団では、観光MICE関連のイベントを開催します。財団HPやメールマガジン等、ご確認くださいませ。